推進施策	2-1 生涯学習推進体制の充実	No.	27		
事 業 名	講座内容の定期的な見直し	担当課	社会教育課		
事業概要	各講座終了後、参加者数や参加者アンケートの結果等を評価し、その結果を生かした講座内容の改善を図ります。				
	対象(誰を・何を)				
	市民				
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求める	もの)			
	市民ニーズを反映した生涯学習講座を計画する。				
具 体 施 策 (Plan)	講座修了時に、受講生を対象としたアンケートの結果等を基に事業を評価し、次年度の事業 (講座)を計画する。				
令和 3 年度 事業実績状況 (Do)	事業(講座)修了時に、受講生を対象としたアンケートを実施した。 アンケート結果等を基にして、事業を評価し、次年度の事業(講座)を計画した。				
	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業	を行う必要性があるか。)			
	○増加 ●横ばい	○減少	かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与	しているか。)			
事業の評価	○ 十分寄与する 🕒 概ね寄与する	○ あまり寄与していない	できていない		
(Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減して	いるか。)			
	● 十分できている ○ できている	○ あまり寄与していない	できていない		
	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか	。)			
	● 十分できている ○ できている	○ あまり寄与していない	できていない		
総合評価	必要性 有効性 達成度 効率性 総合評価 優れ		 :がっている		
	3 3 4 4 A	引き続き、アンケート	<b>等を通じて事業を</b>		
	○ さらに重点化する	評価し、市民ニーズの			
	● 現状のまま継続する				
事業の方向性	課題や 見直しのうえ継続する				
,	(Actio				
	│ ○ 事業の縮小を検討する				
	○ 休止・廃止を検討する				
教育委員会評価 (二次評価)	アンケートを分析し、市民ニーズを反映した生涯	重学習講座の計画に努めてく <i>た</i>	<b>ささい</b> 。		

推進施策	2-1 生涯学習推進体制の充実	No.	28		
事 業 名	関係機関との協力による事業、講座の実施	担当課	社会教育課		
事業概要	関係機関と協力し、市民の二一ズを反映した事業運営 す。	、講座・プログラム等 <i>0</i>	の実施に努めま		
	対象(誰を・何を)				
	市民				
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	文化協会と協力して、市民ニーズに応じたプログラム	の実施に努める。			
具 体 施 策 (Plan)	文化協会の会員を講師に招き、生涯学習講座を開催。				
令和 3 年度 事業実績状況 (Do)	〇文化協会の会員を講師とする生涯学習講座 太極拳 (開催回数 9回 参加延べ人数 143人) ストレッチ (開催回数 9回 参加延べ人数 113人) こども茶道教室(開催回数 8回 参加延べ人数 47人)				
	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行	う必要性があるか。)			
	○増加 ●横ばい ○減	ν O	かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与して)	<b>いるか。</b> )			
事業の評価	○ 十分寄与する ● 概ね寄与する ○ あま	り寄与していない	できていない		
(Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減している)	か。)			
	○ 十分できている	り寄与していない	できていない		
	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
	○十分できている ◎ できている ○ あま	り寄与していない	できていない		
総合評価	必要性 有効性 達成度 効率性 総合評価 優れた取		ヨギレボっている		
	3 3 3 B B 愛れた				
事業の方向性	<ul><li>○ さらに重点化する</li><li>● 現状のまま継続する</li><li>○ 見直しのうえ継続する</li><li>○ 事業の縮小を検討する</li><li>○ 休止・廃止を検討する</li></ul>	引き続き、文化協会と ムの実施に努める。	協力したプログラ		
教育委員会評価 (二次評価)	引き続き、文化協会と協力し、プログラムの実施に努	めてください。			

推進施策	2-1 生涯学習推進体制の充実	No.	29		
事 業 名	学習成果を発揮できる環境づくり	担当課	社会教育課		
事業概要	学習成果を発表する機会の企画を進めます。				
	対象(誰を・何を)				
	生涯学習講座等受講生				
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるも	<b>0</b> )			
	生涯学習講座等の受講生による学習発表会、展覧会	≷等のイベントの開催に努め	)る。		
具体施策 (Plan)	ケーブルテレビ等への取材依頼・広報あわの記事掲載をする。				
令和 3 年度 事業実績状況 (Do)	〇ケーブルテレビでの放送(1講座) 夏休み自由研究お助け講座				
	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を	行う必要性があるか。)			
	● 横ばい	減少	かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与し	ているか。)			
事業の評価	○ 十分寄与する ● 概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない		
(Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減してい	_			
	3 11111   3 12113   3		できていない		
	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。				
		あまり寄与していない	できていない		
総合評価	必要性 有効性 達成度 効率性     総合評価       3     3     3     B	-取組がいくつかあり、成果			
	○ さらに重点化する	ケーブルテレビや広報 協会と連携し、学習成	の活用及ひ、文化 果発表の機会の企		
	   ● 現状のまま継続する	画に努める。			
事業の方向性	課題や今:				
	(Action) ○ 事業の縮小を検討する				
	○ 休止・廃止を検討する				
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、効果的な手法を用い、学習成果を発表する	る機会の企画に努めてくださ	۶ <b>۱</b> ۱۰。		

推進施策	2-2 生涯学習関連施設の整備充実・機能強化	No.	30		
事 業 名	図書館機能の充実	担当課	社会教育課		
事業概要	市民にとって利用しやすい図書館のあり方の検討及び機能の充実を図ります。				
	対象(誰を・何を)				
	市民				
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの	)			
	効率的な運営と蔵書の充実により、生涯学習施設の挑	L点として充実を図る。			
具体施策 (Plan)	各図書館の特色を生かしながら、市全体として偏りのない蔵書構成とする。 図書選定委員会を月1回開催し、図書の購入が適切に行われるよう事前審査を行う。				
令和 3 年度 事業実績状況 (Do)	~   〇成音数   522, 572     (凶音   505, 605   )   稚心   4, 501       忧心兄貝科   7, 600点/				
	○増加 ● 横ばい ○ 渦	沙 C	)かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与して	いるか。)			
事業の評価	○ 十分寄与する ● 概ね寄与する ○ あ	まり寄与していない	)できていない		
(Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減している	か。)			
	0 1211	まり寄与していない	) できていない		
	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。) 				
	<ul><li>○ +分できている</li><li>○ できている</li><li>○ あ</li><li>○ か</li><li>○ か</li>&lt;</ul>	まり寄与していない	)できていない		
総合評価	3 3 3 B B 優れた取	7組がいくつかあり、成	果が上がっている		
事業の方向性	<ul><li>○ さらに重点化する</li><li>● 現状のまま継続する</li><li>○ 見直しのうえ継続する</li><li>○ 事業の縮小を検討する</li><li>○ 休止・廃止を検討する</li></ul>	利用者が快適に利用で 修繕等が必要である。			
教育委員会評価 (二次評価)	生涯学習施設の拠点として、効率的な運営と機能のチ 個別管理計画を活用し、利用者ニーズに対応した施設 さい。				

推進施策	2-2 生涯学習関連施設の整備充実・機能強化	No.	31		
事 業 名	図書館指定管理者制度による効率的な運営	担当課	社会教育課		
事業概要	指定管理者との連携強化に努めます。	·			
	対象(誰を・何を)				
	指定管理者				
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	指定管理者と連携を図り、図書館サービスの向上	に努める。			
具体施策 (Plan)	各図書館の管理運営業務の状況を実地調査したうえで、モニタリングを実施する。				
令和 3 年度 事業実績状況 (Do)	〇各図書館を令和3年7月上旬に実地調査し、モニタリングを実施した。				
	│   必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を	 を行う必要性があるか。	)		
	○ 増加	)減少	かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与し	しているか。)			
事業の評価	○ 十分寄与する ● 概ね寄与する (	) あまり寄与していない (	) できていない		
(Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減して)	<b>いるか。)</b>			
	3 1 2 2 2 3		) できていない 		
	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。				
		) あまり寄与していない (	)できていない		
総合評価	必要性 有効性 達成度 効率性     総合評価       3     3     3     B	た取組がいくつかあり、成			
事業の方向性	<ul><li>○ さらに重点化する</li><li>● 現状のまま継続する</li><li>○ 見直しのうえ継続する</li><li>○ 事業の縮小を検討する</li><li>○ 休止・廃止を検討する</li></ul>	+			
教育委員会評価 (二次評価)	利用者のニーズを把握するとともに、指定管理者 ください。	との連携を強化し、サーヒ	えの向上に努めて		

推進施策	2-2 生涯学習関連施設の整備充実・機能強化	No.	32	
事 業 名	公民館機能の強化	担当課	社会教育課	
事業概要	地区活動の充実を図ります。			
事業の対象	対象(誰を・何を) 市民 意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの) 生涯学習の中心となる公民館では、公民館指導員を中心に自治会や活動グループと協力して、 各地区に適した公民館運営を行う。			
具体施策 (Plan)	市民のニーズに対応した講座などを開催し、公民館活動の充実を図る。			
	〇吉野中央公民館 ペン習 茶道教室 延べ参加者数 156人 〇大俣公		べ参加者数 67人	
		然観察会 延	べ参加者数 135人	
   令和 3 年度	こうディス語座 延べ参加者数 104人 ○大勝五   ストレッチ講座 延べ参加者数 39人 手芸講  ○八幡公民館 ○伊沢公	座 延·	べ参加者数 21人	
事業実績状況 (Do)	■ 成人講座 延べ参加者数 117人 美文字	ペン習字講座 延ジングトレーニング 延	べ参加者数 85人 ベ参加者数 31人	
	押し花講座 延べ参加者数 133人 川柳講 手作り講座 延べ参加者数 6人 健康づ 水彩画講座 延べ参加者数 136人 俳句講座 延べ参加者数 19人		べ参加者数 86人 べ参加者数 81人	
	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	● 横ばい ○ 減少		かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与して)	いるか。)		
事業の評価			できていない	
(Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているだ			
	0 12112	り寄与していない	できていない	
	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。) <ul><li>● +分できている</li><li>○ できている</li><li>○ のまま</li></ul>	り寄与していない	できていない	
総合評価	必要性 有効性 達成度 効率性 総合評価	組が多く、十分成果が_		
		公民館指導員を中心に		
	○ さらに重点化する	┃ループと協力して、各 ┃館運営を行う。	·地区に適した公民  	
	<ul><li>● 現状のまま継続する</li><li>課題や今後</li></ul>			
事業の方向性	○ 見直しのうえ継続する の方針			
	(ACTION)   (ACTION)   (ACTION)	(Action)		
	○ 休止・廃止を検討する			
教育委員会評価 (二次評価)	生涯学習の中心となる公民館で、市民ニーズに対応した	た講座の充実に努めて	ください。	

推進施策	2-2 生涯学習関連施設の整備充実・機能強化	No.	33		
事 業 名	図書館・公民館施設の整備	担当課	社会教育課		
事業概要	施設・設備の計画的な整備・更新に努めます。				
	対象(誰を・何を)				
	施設				
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	施設・設備の機能向上及び利便性の向上を図る。				
具体施策 (Plan)	市民のニーズに対応した施設・設備の充実を計画的に進め、図書館・公民館活動の充実を図る。				
令和 3 年度 事業実績状況 (Do)					
	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う	う必要性があるか。)	)		
	●増加 ●横ばい ○減少	) (	)かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与してし	いるか。)			
事業の評価			) できていない		
(Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているが				
	<ul><li>○ 十分できている</li><li>○ できている</li><li>○ あまり目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)</li></ul>	り寄与していない	<i>)できていない</i>		
		り寄与していない	)できていない		
	必要性 有効性 達成度 効率性 総合評価				
総合評価 	4 3 3 3 B 優れた取締	組がいくつかあり、成	果が上がっている		
事業の方向性	<ul><li>○ さらに重点化する</li><li>● 現状のまま継続する</li><li>○ 見直しのうえ継続する</li><li>○ 事業の縮小を検討する</li><li>○ 休止・廃止を検討する</li></ul>	老朽化が進んでいるが適に過ごしてもらえる等を行う必要がある。	るよう計画的な改修		
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、公民館活動及び計画的な設備の充実に取り組	んでください。			

推進施策	2-3 生涯学習プログラムの整備・提供	No.	34		
事 業 名	生涯学習情報の提供	担当課	社会教育課		
事業概要	広報あわ・市のケーブルテレビ・ホームページを利用し講座内容の情報発信、参加者募集を行います。 市民からの相談に対応するため、学習に関する情報の把握や他機関との連携強化に努めます。				
	対象(誰を・何を)				
	市民				
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	広報あわ・市のケーブルテレビ、ホームページ等を利. 学習施策の周知に努める。	用した生涯学習情報の扱	是供により、生涯		
具体施策 (Plan)	広報あわへの記事掲載、折込チラシによる年間計画の配布 市のケーブルテレビによる文字放送 児童等を対象とした生涯学習講座は、小学校等を通じたチラシの配布による情報提供				
令和 3 年度 事業実績状況 (Do)	■ 【○旧帝笙も対象 ↓」も護広は、小学技笙も通してエニシも嗣左				
	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う	う必要性があるか。)			
	●増加 ○横ばい ○減少	) O	かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与して)	いるか。)			
事業の評価	● 十分寄与する ○ 概ね寄与する ○ あま	り寄与していない	できていない		
(Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているな	(۱ <sup>۱</sup> ۰۰)			
	0 1010	り寄与していない	できていない		
	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
		り寄与していない	できていない		
総合評価	必要性 有効性 達成度 効率性     総合評価       4     4     3     3     A	組が多く、十分成果が上			
事業の方向性	<ul><li>○ さらに重点化する</li><li>● 現状のまま継続する</li><li>○ 見直しのうえ継続する</li><li>○ 事業の縮小を検討する</li><li>○ 休止・廃止を検討する</li></ul>	今後も、市のケーブル への記事掲載、折込チ 報提供に努める。			
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、「広報あわ」や市ケーブルテレビ、ホームペタ 努めてください。	ージ等を活用し、生涯学	学習情報の提供に		

推進施策	2-3 生涯学習プログラムの整備・提供	ŧ	No.	35		
事 業 名	各種講座の開催		担当課	社会教育課		
事業概要	自然、歴史、人材を生かす講座づくりを推進します。 健康増進、生きがいづくり、地域福祉、産業振興、人権問題の解決に向けた学習等を積極的に取り入れます。 各地域の特性を生かした講座を開催します。					
	対象(誰を・何を) 					
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・)	市民 意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの) 各世代のニーズを的確に捉え、地域資源と人材を最大限に活用し、魅力的で多様な学習講座を 提供する。				
具体施策 (Plan)	〇生涯学習講座 〇阿波市交流防災拠点施設「アエルワ」等の施設を活用した各種講座の開催 〇自然観察会(自然の物体等を観察し、生態系を学ぶ) ホタルの観察・水生昆虫の観察・磯・石・野鳥等					
令和 3 年度 事業実績状況 (Do)	○生涯学習講座 阿波市交流防災拠点施設「アエルワ」等において マジック(手品)・パン作り・フラワーアレンジメントなど 22講座 ○自然観察会(大俣公民館) 令和3年 6月 5日 ホタルの観察会 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止 令和3年 7月 3日 虫の観察会 49名 令和3年 7月24日 水生昆虫の観察会 43名 令和3年 8月 7日 剣山の植物観察会 天候不良に伴い中止 令和3年11月13日 石の観察会 26名 令和3年12月25日 冬の野鳥の観察会 10名 令和4年 1月22日 藍染体験 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止					
	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)					
	○増加 ●横ばい	○減少	>	<ul><li>かなり減少</li></ul>		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現し	こ寄与してし	<b>い</b> るか。)			
事業の評価	● 十分寄与する	○ あま	り寄与していない	○ できていない		
(Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮)	載しているか	n <sub>o</sub> )			
	○ 十分できている		り寄与していない	○ できていない		
	目標達成度(計画どおり目標を達成でき					
	○十分できている ● できている		り寄与していない	() できていない		
総合評価	必要性     有効性     達成度     効率性     総合評価       3     4     3     3     B	優れた取組	且がいくつかあり、	成果が上がっている		
事業の方向性	<ul><li>○ さらに重点化する</li><li>● 現状のまま継続する</li></ul>	課題や今後 の方針 (Action)	引き続き各種講座 が参加して頂ける	を開催し、多くの市民 よう努める。		
教育委員会評価 (二次評価)	昨年は、コロナ感染症の影響によりイベン 材を活用して、魅力的な講座の提供に取り			が、地域資源と地元人		

推進施策	2-3 生涯学習プログラムの整備・提供	No.	36		
事 業 名	学習成果の発表機会の充実	担当課	社会教育課		
事業概要	生涯学習講座等受講者による学習発表会、展覧会等のイベントを開催します。また、市のケーブルテレビにおいて、発表内容を放送します。				
	対象(誰を・何を)				
	生涯学習講座等受講者及び公民館利用者				
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	生涯学習講座等の受講生による学習発表会や展覧会等	のイベントの開催に努	かる。		
具体施策 (Plan)	ケーブルテレビ等への取材依頼・広報あわの記事掲載による学習成果の発表				
令和 3 年度 事業実績状況 (Do)	■   ○ □ 以上 茨道数安码課件が阿波市立ルタに参加				
	────────────────────────────────────				
	○増加 ●横ばい ○減		かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与して)	<b>いるか。</b> )			
事業の評価	○ 十分寄与する	り寄与していない	できていない		
(Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減している)	か。)			
		り寄与していない	できていない		
	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
		り寄与していない	できていない		
総合評価	必要性 有効性 達成度 効率性     総合評価       3     3     3     B	組がいくつかあり、成り			
事業の方向性	<ul><li>○ さらに重点化する</li><li>⑥ 現状のまま継続する</li><li>○ 見直しのうえ継続する</li><li>○ 事業の縮小を検討する</li><li>○ 休止・廃止を検討する</li></ul>	積極的にケーブルテレ 活用し、また文化協会 果発表会の機会を設け	と連携し、学習成		
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、効果的な手法を用い、学習成果を発表する機	 会の企画に努めてくだ:	さい。		

推進施策	2-3 生涯学習プログラムの整備・提供	No.	37		
事 業 名	市民参画の推進	担当課	社会教育課		
事業概要	講座受講者や未参加の市民ニーズの把握に努め、講座 めます。	<b>座テーマの企画などに取り</b>	入れるように進		
	対象(誰を・何を)				
	市民				
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの	)			
	市民ニーズに応じた講座の開催に努める。				
具体施策 (Plan)	講座修了時に、受講生を対象としたアンケートを実施し、市民ニーズの反映に努める。				
	講座修了時に受講生を対象としたアンケートを実施し、結	果を基に次年度の事業(講座	三)を計画した。		
令和 3 年度 事業実績状況 (Do)	講座名:世界のキッチンから 満足度: 88 講座名: ポン作り教室 満足度: 100 講座名: 顔ヨガ 満足度: 100 講座名: フラワーアレンジメント 満足度: 100 講座名: 墨彩画 満足度: 100 講座名: ツボ押し講座 満足度: 100 講座名: 趣味の園芸 満足度: 100 講座	至名:建布都古墳説明会 至名:歌舞伎講座 至名:韓国語講座 至名:エアロビック 至名:朝活ストレッチ 至名:太極拳 至名:クラフトバンド	満足度:100 満足度:100 満足度:100 満足度:100 満足度:100 満足度度:100 満足度:100 満足度:94		
	必要性(市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)				
	●横ばい		かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与して	いるか。)			
事業の評価	○ 十分寄与する 🕒 概ね寄与する 🔷 あ	まり寄与していない	できていない		
(Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減している	か。)			
	● 十分できている ○ できている ○ あ	まり寄与していない	できていない		
	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。)				
		まり寄与していない	できていない		
総合評価	必要性 有効性 達成度 効率性     総合評価       3     3     4     4     A	双組が多く、十分成果が上			
	│ ○ さらに重点化する	アンケート結果等から反映した講座テーマの			
	   ● 現状のまま継続する				
+ ***	課題や今後				
事業の方向性	│ ○ 見直しのうえ継続する				
	○ 事業の縮小を検討する				
	○ 休止・廃止を検討する				
教育委員会評価 (二次評価)	今後も市民ニーズを反映した満足度の高い講座の開作	崖に努めてください。			

推進施策	2-4 関係団体の育成	Nο.	38		
事 業 名	関係団体の育成	担当課	社会教育課		
	市民が生涯を通じて健康で豊かな日常生活をめざせる。体等と協働して指導者の育成と資質の向上を図るとと				
事業概要					
	対象(誰を・何を)				
	関係団体				
事業の対象	意図と結果(どういう状態にしたいのか・求めるもの)				
	各団体への指導・助言や団体同士の交流を支援するこ	とにより、各団体の活性	化を図る。		
具体施策 (Plan)	各団体の活動を支援する。 スポーツ推進委員を中心に、各種団体の支援及び、活性化を図る。				
令和 3 年度 事業実績状況 (Do)	総合型地域スポーツクラブ・スポーツ協会へ補助金を交付するほか、自主運営に向けた指導を 行うなどし、各団体の育成に努めた。 スポーツ少年団スタートコーチ養成講習会はオンラインでの開催となったため、各団へ案内し た。				
	────────────────────────────────────				
	○ 増加 ● 横ばい ○ 減少	0;	かなり減少		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与してに	<b>い</b> るか。)			
事業の評価	○ 十分寄与する ● 概ね寄与する ○ あま	り寄与していない	できていない		
(Check)	経済・効率性(事務効率化・コスト縮減しているた				
		り寄与していない	できていない		
	目標達成度(計画どおり目標を達成できたか。) 		7.+-71.\+\\\\\\		
	<ul><li>○ 十分できている</li><li>○ できている</li><li>○ あま</li><li>必要性 有効性 達成度 効率性 総合評価</li></ul>	り寄与していない	できていない		
総合評価	3     3     3     3     B	且がいくつかあり、成果	が上がっている		
事業の方向性	<ul><li>○ さらに重点化する</li><li>● 現状のまま継続する</li><li>○ 見直しのうえ継続する</li><li>○ 事業の縮小を検討する</li><li>○ 休止・廃止を検討する</li></ul>	市民や各団体・サーク しやすい環境づくりを る。			
教育委員会評価 (二次評価)	今後も、各団体へ指導・助言と団体間の交流を支援し、	、各団体の育成に努めて	こください。		